

海外短期研修報告書

参加学生①

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部第二部
学科・学系／専攻	電気電子工学科
研修名称	ケンブリッジ大学 夏季海外短期研修
研修期間	2019年 8月 11日 ～ 2019年 9月 1日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学 ホマートンカレッジ
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	「毎日学ぶ英会話講座」に参加し、英語でのコミュニケーションを慣らした。
準備で苦労したこと	持っていくもの。はじめての海外だったので、なにを持っていけばよいのかが想像できなかった。
他に必要な準備等	あまり持って行かなくて大丈夫。コンビニやスーパーが至る所にあるので、あまり用意する必要がない。 休日に過ごす予定の場所があるなら日本にいるうちに予約したほうが良い。ハリーポッターのスタジオとか。 VISA と MASTER のクレジットかデビットカード 。コンタクトレス対応か Apple Pay 対応だとお便利。JCB は本当に使えない。

研修に参加したきっかけ	
イギリスに行ってみたかった。ケンブリッジに行ってみたかった。	
参加前の目標	
英語でコミュニケーションをとる。	
設定した目標のために現地で努力したこととその結果	
夜に出かけて遊んだり、土日の休みを使ってロンドンに民泊したりした。仲良くなった TA の人と政治の話をした。勉強では得られない英語の文化的な部分が鍛えられたと思う。その結果、英語で喋る相手のことを聞いているフリをしながら相槌を打つまでに成長した。	

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他 () 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ジェリーさんのベントのバン)
オリエンテーションの有無/内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容：クラス分け (組み分けテスト含む) と 2 つのモジュールの説明。3 時間ほど歩きでのケンブリッジの観光ツアー。シャンパン飲み放題のウェルカムパーティー。
渡航後必要な手続き	特になし。
研修先の雰囲気	のんびり。穏やか。地方都市の隣の田舎町のような雰囲気。

研修について	
先生や学生に関して	とても明るい。テンションがバブリー。
授業の難易度や充実度	かなり難しかったが、ついていけないほどではなかった。とても頭を回転させる必要があった。授業の 1/4 はポスターを描いていた気がする。
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	初日に書いた研修の目的目標についてのエッセイによってクラス分けが行われた。何人かの他大学の学生と仲良くなり、夜や休日に一緒に過ごした。
大学の施設や周囲の環境などに関して	大学はケンブリッジ駅から徒歩 6 分ほどの近さだが、街の中心部からは徒歩 30 分ほどある。駅の近くに小さなモールがあり、そのスーパーマーケットで生活必需品は事足りる。大学の敷地内は禁煙だが、屋外は基本的に喫煙可であり、歩きタバコも OK である。大学内にはバーやビリヤード台があり、夜はそこで勉強しながらお酒を買って飲んだりビリヤードを楽しんだ。

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：失念しました。 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input checked="" type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ）
共有部分	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> その他（ランドリー）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input checked="" type="checkbox"/> 大学内学食 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ）
学生寮・ホームステイ先の印象	古い建物だがリノベーションされており見かけ上は綺麗。ただ時折ボロさが片鱗を見せる。エアコンが無いので、暑い日は暑い。シャワーが貧弱。収納は多く自分の部屋のように寛げる。
住居について注意	洗面所が小さいので、トイレに吐いた方が良い。
生活費等支払い手段	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：どこでも基本的にコンタクトレス決済。
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input type="checkbox"/> 購入しなかった <input checked="" type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ）
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ）
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）
医療関係の注意事項	存じ上げておりません

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	約 6 万	円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品	約 5 万	円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	約 5 万	円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代	約 6 万	円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
交通費	通学時のバス・電車等	円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 23 万 円	

現地での学習面について

学習環境も含めてかなり充実していた。宿題はなかったが、最終日にそれぞれのプログラムのプレゼン発表があり、初日にそれが示されたので、とても、余裕を持って取り組むことができた。毎日の学習内容も、少しずつプレゼン発表に使える内容になっており、RPGのような感覚だった。

現地での生活面等について

イギリスは飯がまずいと聞いていたが、大学のご飯はおいしくはないが全然食べられる味で、ファストフードやレストランは普通に美味しかった。バスや地下鉄はコンタクトレス対応のクレジットカードならそのまま乗ることができ、とても便利であった。物価は日本より少しだけ高い程度だと感じた。ただ、外食はかなり高い(日本の1.5倍ぐらいの感覚)ので、スーパーで購入して芝生や大学内の共有スペースで飲んだ。

研修を通して得たもの

一生忘れられない経験。多面的に物事を考えること。積極性。

今後の学習計画について

研究室を探します。隙があればイギリスに行きます。

研修参加を検討している学生へメッセージ

お金使いすぎないように。ご飯は結構美味しい。

海外短期研修報告書

参加学生②

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	情報システム工学科
研修名称	ケンブリッジ大学短期英語研修
研修期間	2019年 8月 11日 ～ 2019年 8月 31日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	自分の実力を確かめたかったので、事前の準備はほぼしていない。 しかしながら、基本的な文法やよく使われる単語などは、高校の参考書や単語帳を見たり、大学の事前レッスンを利用したりし、単純な会話やディスカッションに参加できるようにした。
準備で苦労したこと	必要書類を集めること。 特に「残高証明書」は GBP のものを用意しなければいけない。 これを郵便局で申請するときは最長 2 週間ほどかかるので、余裕をもって準備したほうがいい。
他に必要な準備等	日用品(歯磨き粉・歯ブラシ、シャンプー・ボディーソープ、洗剤)などは準備されていない。向こうで買うこともできるが、近くにはコンビニしかなく、あまり売っていないので、日本で買って持っていくほうが好ましい。

研修に参加したきっかけ
もともと、海外の文化やライフスタイルなどを含めた海外“自体”にとっても興味があり、行くかどうか迷っていた。そんな時 UNIPA にて留学のおしらせを見た。その後、留学に行った友達に話を聞き、行くことを決意した。またたくさんある中でケンブリ

ッジ大学を選んだのは、この大学が世界的に有名であり、night lecture という、ケンブリッジ大学の講義の一部を聞けるものがあり、一度受けてみたいと思ったからである。

また、自分の英語力が海外もとい英語圏で通じるかどうか試してみたかった。

参加前の目標

自分の英語力を試すとともに、能力の向上を図る。

イギリスの文化、特に食について、自ら体験し理解する。

設定した目標のために現地で努力したこととその結果

一つ目の目標のためにまず、普通に授業に参加した。すると、自分の弱点が見えてきた。Listening は問題ないのだが、Speaking が著しくできなかった。原因としては、意見がまとまってもそれを英語で伝えることができないことであった。瞬時に英語(英単語)が頭に浮かばず、英文がすぐに構築できないということが分かった。これに関して努力したことは、できる限り、簡単な単語を使ってでも相手に伝わるように発言力を高めることである。また同じ仲間の発言を聞き、うまい表現などを模倣した。

2つ目の目標は土日や夜に街に行き、できるだけイギリス“だけ”にあるものを食べた。例えば、イギリスの郷土料理である「ポークチョップ」、本場の「ハンバーガー」、有名料理である「フィッシュ&チップス」などである。また日本の「寿司」もあったので℃のような感じなのかたべてみた。

これよって、「イギリスの料理にはジャガイモは欠かせないもの」であったり、「砂糖に税金がかかっている」、「ベジタリアン思考が強く、配慮するため肉抜き料理がたくさんある」「サーモンが主流で、マグロは食べない」などがわかった。

寿司は日本で食べるものと同じでおいしかった。

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input checked="" type="checkbox"/> その他(この時以外合わなかったので大学で雇ったタクシーの可能性) 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他()
オリエンテーションの有無/内容	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 内容： オリエンテーションはとくになかった。 LINE で内容を発信していた。
渡航後必要な手続き	ヒースロー空港内でビザをもらう。
研修先の雰囲気	大学は街から少し離れていて、静かな雰囲気だった。しかしながら駅までは歩いて10分くらいであり、交通の便はよかった。近くにコンビニや娯楽施設がある。 街中は、観光地といった具合に人がたくさんいた。 カフェが多かった。

研修について	
先生や学生に関して	とても、のりがよく質問や会話がしやすかった。 TA も話し合いが詰まった時などに手助けを出してくれる。 体的にとても雰囲気が良かった。
授業の難易度や充実度	基本的にディスカッションが中心なので、コミュニケーション力や発言力がない人やテストのためだけに勉強した知識だけでは少し厳しい。 毎日新しい議題についてディスカッションするので新鮮であり、充実度は高い
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	はじめの授業で Speaking&Writing のテストを、グループ交流としてする。 交流会をはじめに開いてくれるので、早い段階で仲良くなれる。
大学の施設や周囲の環境などに関して	近くにはピザ屋、ハンバーガー屋、フライドチキン、サンドウィッチなど色には困らない。 ボーリング場がある。 大学内には buttery というバーがあり、休憩所となっている。

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）： <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ）
共有部分	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他（ ）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input checked="" type="checkbox"/> 大学内学食 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ）
学生寮・ホームステイ 先の印象	ホテルの一室のような雰囲気。床暖房がついていた。 とてもきれいで静かであった。キッチンもあった。
住居について注意	壁が薄いので日本にいる両親などと電話するときなどは迷惑にならないように。 毎週木朝 9 時に掃除業者がやってくるのでドアノブにメッセージプレートをかけておく必要がある。しないと掃除してくれない
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input checked="" type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：JCB は使えない(使えるところが少ない)
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input type="checkbox"/> 購入しなかった <input checked="" type="checkbox"/> SIM カードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ）
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ）
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）
医療関係の注意事項	

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	土日の食費・夜食・お菓子	21000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品	ほぼ日本からの持ち込み 飲料水(1.5~2L) 5本程度	500 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	施設への入場費 punting	9000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代	お菓子・お酒・小物	48000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
交通費	通学時のバス・電車等	16000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
娯楽	娯楽施設利用費	4000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 98500 円	

現地での学習面について

ディスカッションの内容は様々であり、予習はできなかった。
基本的にディスカッションはその時間内に終わってしまうので、何について話したか、メモを読み返した(メモは取っておいたほうがいい)。
もう一つのほうは、小さいプレゼンテーションを2~3日に一回するので、そのものについて調べ、英語にするとということをした。

現地での生活面等について

近くにコンビニがあり、そこで飲料水や食料などが買える。
日用品は日本から持って行ったので生活に困ることはなかった。
コンビニは自動レジなので戸惑った。
また電子化が進んでいてカードほとんどをカードの支払いで済ませた。

研修を通して得たもの

自分の英語には発想力と英語変換能力と速考力が欠けていることを発見できた。如何に文章を聞き取れても、返答できなくては意味がない。
発想力に関して、様々な観点から物事を見ることで新しい見解を得る力を向上させることができた。
英語変換能力・速考力に関しては、思いついたことを文ができなくても簡単な単語やジェスチャーを使って素早く相手に伝える力を向上させることができた。
また先生や TA と話すことで、コミュニケーション能力が向上したと思う。

今後の学習計画について

今回の研修で上記の大切な 3 つを発見することができた。
この 3 つについてさらに伸ばそうと思っている。
これにより、あまり成績に変化がなかった英語が右肩上がりになると予想している。
特に英語変化能力に関しては、単語を覚える以外に近道はないので地道にやっ
ていこうと思った。
また単語を覚えていくだけでなく、表現力を向上させるために、英作文もしていき
たい。

研修参加を検討している学生へメッセージ

私も最初は、行くか迷っていましたが、友達の話や体験談の結果いくことにしました。
結果を言うと、とても貴重な体験ができて、行ってよかったと思いました。
“楽しく”英語を学べる充実した時間を送れました。
このような機会は、大学に在学しているときにしか得られないと思います。
海外の雰囲気を感じられるだけでなく、普通の旅行では絶対に体験できない、海外の
大学の講義を受けられる貴重な機会です。少しでも迷っている方、迷っている暇はあ
りません。ぜひ行くことを“強く”お勧めします！

海外短期研修報告書

参加学生③

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	生命理工学科
研修名称	ケンブリッジ大学 海外短期研修 2019
研修期間	2019年8月11日～2019年9月1日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ホマートンカレッジ
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	<p>リスニングに関しては、洋面を見たり英検や TOEIC などの英語教材の CD を聞き流したりしていた。</p> <p>リーディングに関しては、小説や新聞、スマホの言語設定を英語にして読んだりしていた。</p> <p>スピーキングに関しては、skype で話したり、英会話活動に参加して英語を話す機会を作ったりしていた。</p> <p>ライティングに関しては、短文からでしたが、英文を書くようにしていた。</p>
準備で苦労したこと	<p>以前海外に行ってからブランクがあったので実際にどのようなように搭乗したらいいかという戸惑いがありました。またアメリカ英語とは別に発音や言い回しが全然違うので覚えるのに苦労しました。</p>
他に必要な準備等	<p>自分が行く、もしくは行きたいと思っている場所の歴史や文化と日本の歴史や文化も調べておくと実際に行って現地の人と話す際にお互いの違いが分かり話す内容が増えていくと思いました。上記以外にも簡単な挨拶から好きな話題まで準備するのもいいと思いました。</p>

研修に参加したきっかけ
高校生の時にアメリカに留学に参加したこともあり、大学生でも留学してみようと思い参加しました。また、アメリカ以外の国の文化や歴史を学びたいという気持ちもあり英語学習にもなると思いイギリスを志望しました。
参加前の目標
以前の留学後の英語のスキルが英語から少し離れてあまり使わなくなったため徐々に落ちてきてしまっているため、このままでは下がる一方になってしまうと思い、英語のある環境に浸り雰囲気を取り戻し、少しずつ英語力を上げていかないと無駄になってしまうと思い、参加しようと思いました。
設定した目標のために現地で努力したこととその結果
実際に行ってみると思っていた以上に中々会話するのも、プレゼンをするのも、グループディスカッションをするのも、ライティングをするのも一苦労しました。しかし、3週間という限られた時間の中で常に英語と向き合っている時間が多かったため、先生や生徒と話したり、分からない単語を調べながら手を動かして書いたりしていくうちに、自然と会話やライティングで今まで分からなかった語彙を使っていたので、少しずつですがスキルは上がったと思いました。

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他 () 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
オリエンテーションの有無/内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容：研修担当の先生が研修参加者を集めて研修内容を説明し、集合写真をとる。
渡航後必要な手続き	空港から現地までは係の人が車を用意してくれるので現地に向かう。現地から空港まではバスで行く。 寮ではチェックイン時に鍵をもらいとチェックアウト時に鍵を返す。
研修先の雰囲気	研修先の先生や生徒、他大学の生徒は明るく直ぐに交流を深めることができる。

研修について	
先生や学生に関して	誰に対しても分からないことがあれば丁寧に対応してくれ、一方的に話してきたりしないので、考える時間をくれたり自分の言っていることを理解してくれるまで待っていてくれたりしてくれたので落ち着いて接することができた。
授業の難易度や充実度	地球温暖化や遺伝子組み換え食品、マネーロンダリングといった普段あまり考えない非常に難しく、深い内容ばかりだったので話についていくのに精一杯でしたが、世の中の問題としては非常に重要な課題なのでいい勉強になりました。

<p>クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など</p>	<p>グループディスカッションの場で他大学の学生さんと交流することが多く、出されたトピックに対して自分の意見、相手の意見を交互に出し合い議論することで、コミュニケーションが計れ、今後のグループディスカッションの練習にもなったと思います。</p>
<p>大学の施設や周囲の環境などに関して</p>	<p>市街地からは少し離れていますが、外も学校の中も非常に静かな場所で、天気も涼しいので、生活するのに心地いいと思いました。大学も広く、芝生が広がっていて、建物も大きく図書館や各自の部屋もあるので勉強する環境としても整っていると思いました。</p>

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：ホマートンカレッジドミトリー <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ）
共有部分	<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他（ ）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 寮食 <input type="checkbox"/> 大学内学食 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ）
学生寮・ホームステイ先の印象	各自の部屋があるので、勉強する環境もあり、ネット環境も充実していたので良かったと思います。 食事は大広間で食べられるので、友達との交流ができ、コミュニケーションができる環境にあるので良かったと思います。
住居について注意	隣との壁が薄いというわけではないが、たまに聞こえるときがある。
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input checked="" type="checkbox"/> 購入しなかった <input type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ）
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ）
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）
医療関係の注意事項	

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	外食(ファストフード・現地食)	6000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品		260 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	ロンドン・オックスフォード・パンティング・ケンブリッジの観光	5400 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代	クッキー・チョコ	1000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
交通費	通学時のバス・電車等	2000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 14660 円	

現地での学習面について

クラス分けをした後に、午前と午後に分かれて、午前中は、地球温暖化や遺伝子組み換え食品など様々な分野の先生と一緒にグループに分かれてグループディスカッションをやったり、最後にグループ毎のプレゼンの準備をしたりして話し合いの機会があって練習になりよかったですと思います。頭を使う時間が多かったです。午後は教育や文化、歴史などあまりシリアスな内容ではないことをやっていたので非常にアグレッシブに取り組みました。また、この授業も個人のプレゼンがあったのですがこちらの方が現地で何を感じ、日本との違いは何かということがプレゼン内容だったのでやりやすかったです。

現地での生活面等について

基本的に時間があるときは、授業の予習や復習、英語学習に取り組んでいて、外は涼しいので気分転換に散歩したりしました。休日は、ケンブリッジの中心街やロンドン、パンティングなども友達と一緒に観光しました。外に行くときは外食したりお土産を買ったりすることが多かったのであんまりお金を使わないように少しずつ使うことを心がけながら観光しました。また、日本のように直ぐにトイレが見つからないので、お店に入らないとなかったりしないといけなかったなのでその面は苦労しました。

研修を通して得たもの

今回の研修は3週間という短い期間の中で多くのものを得られました。例えば、気候が涼しかったり、歴史的な建造物があったり、その中でもケンブリッジというオックスフォードと並ぶ有名な大学が数多く揃っていて素晴らしいなと思いました。また、文化もかなり違いました。食事であったり、誰とでも仲良く接することであったり、英語といってもアメリカ英語と違い発音が違っていたり、様々なことを学びました。学習面においてプレゼンテーションやディベート、グループディスカッションの授業というのはこれから就職活動を控える自分も含め学生にとっては非常に役に立ったと考えます。就職活動だけでなく、社会に出てからも上記の3つというのはずっと必要となってくるし、こういう経験が今後のためにも、自分のためにもできるということに有難みを感じました。なので、3週間という括りでは短いですが、実際は非常に濃い3週間になりました。

今後の学習計画について

一つ前に書いた内容と少し重複してしまう部分もありますが、プレゼンテーション・ディベート・グループディスカッションを行うのは自分にとっても今後の人生においても必要なもので、今回の練習を無駄にせず、これからも堂々と人前で話す練習をして多くの人と関わり、多様性を身に付けたり、そこからまた新しいコミュニケーション能力を身に付けていきたいと考えています。また、これは勿論のことですが、英語学習は、将来グローバルな人材を必要としてくる社会になると思うので常日頃英語に触れる時間をつくり、英検やTOEICなどの試験も受け、一步一步先へスキルを身に付けていこうと考えています。

研修参加を検討している学生へメッセージ

期間は非常に短いですが、行くもしくは行きたい国の歴史や文化、英語学習、たくさん学んできて来るといいと思います。その中で、今度は長期で行きたいなと思う人も出てくると思うので自分の経験上、最初は誰でも辛いとは思いますが、やっていて損はないと思います。只、すごく勉強をすることをお勧めします。海外に行って日本語ばかり聞いていたり、見ていたりしては英語から離れてしまうかもしれないので、必ず英語と向き合っていけるといいと思います。他大学との交流もあるかもしれませんが、なるべくお互い英語で会話するといいと思います。

海外短期研修報告書

参加学生④

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	情報通信工学科
研修名称	2019 年度ケンブリッジ大学英語研修
研修期間	2019 年 8 月 11 日 ～ 2019 年 9 月 1 日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学ホマートンカレッジ
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	短い簡単なニュース記事や英会話用の本を音読したり、その中で分からない単語を覚える。バイリンガルニュースというポッドキャスト(聞くだけなら無料、書き起こし文+エッセイ付きはアプリで月額 240 円)を購読すると文字起こし文が見れるので、初めは何も見ないで意識しながら聞き、次にスクリプトを見ながら聞いて最終的には自分が頭の中でその文章の意味が理解できるようになるまで、初めはゆっくりで元のスピードで話せるように音読をする。
準備で苦労したこと	荷物の準備
他に必要な準備等	クレジットカードなど現地で使える支払方法を調べること

研修に参加したきっかけ	
英語に対してはとても興味があったものの、高校の時に留学に行けなかったため。	
参加前の目標	
英語の話す部分の強化、何かを説明したりする事や説得力のある意見を英語で言う。 初海外なので、イギリスでの文化や生活がどのようなものなのか観察する。	

設定した目標のために現地で努力したこととその結果	
<p>毎晩ほぼレクチャーがあるのですが、その時の講師は昼間の授業よりも断然話すスピードが速いので、聞き取れるようにスライドも見ながらでしたが聞き耳を立てて講和を受けた。その結果、今まで聞いてたポッドキャストの英語の速さで普通に聞き取れるようになったのとキャプション無しである程度の速さなら聞き取れるようになった。毎日英語で何かしら意見を言う環境だったので、昔は1文が短かくて読み直すと小学生の夏休みの絵日記の文章みたいだったので、今では割と前置詞で名詞や動詞に対する説明をつなげることで1文が中学生くらいにはなった。やはり、説得力のある大学生らしい文章を書くことは難しく、どの位難しい単語を使うのかの裁量が分からない。</p>	

現地到着後	
現地での出迎え	有→旅行会社の人、空港での出迎えのみで、大学まではUberみたいなのに乗った
オリエンテーションの有無/内容	有 内容：カレッジ内案内とウェルカムパーティ
渡航後必要な手続き	特になし
研修先の雰囲気	ホマートンカレッジは他のケンブリッジ大学より離れた中心街ではない場所に位置していて閑静で緑豊かな場所だった。やはり日本人が多かったので、授業内でしか英語を話す機会が作れず、そこは少し勿体ないと思った。

研修について	
先生や学生に関して	TA 及び教師は自分たちに対して基本的には良い意見しかいいませんが、落ち度に関しては自分たち自身で思い知らされていると思うので、良いコメントを言われることは英語を話すことに対して壁を無くすためなのだと思っている。授業内では、自分たちの意見に対して、先生はなぜどうしてといった問いかけにより、生徒により詳しい説明を英語でさせようと試みていた。

授業の難易度や充実度	レベル分けされるため、難しすぎることはなかった。毎回の授業ではクラス内でさらに何班かに分かれ、グループワークをしたのちに発表をする事が多かったので、最後のプレゼンテーションはひどく緊張することなく終わられた。
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	クラス分けは A4 用紙分で、この夏期学習プログラムで何を期待しているかについての小エッセイに基づいて行われる。日本から来た他大の学生とはとても仲良く交流出来て、韓国と中国からも多少人が来ていたためお互いの国の言葉を少し教えたりしていた。
大学の施設や周囲の環境などに関して	歩いて 3,4 分ぐらいでスーパーと飲食店、ゲームセンターみたいな場所に行ける。学内は自然豊かで、リスやカモが良く見られる。

生活について	
住居の種類	寮 (寮名) : West House
住居の場所	キャンパス内
部屋の種類/同居人	1 人部屋
共有部分	洗濯機(有料)
食事	寮食
学生寮・ホームステイ先の印象	寮は一人部屋で、収納スペースがたくさんあり比較的きれいだと思う。部屋の場所にもよるけど、虫が出る。週 1 の部屋のお掃除は 9 時前から始まるから朝ごはんはと授業の始まる時間の兼ね合いが少し手間だった。
住居について注意	特になし

2019年度 夏季海外短期研修

生活費等支払い手段	洗濯機はプリペイドカード
携帯電話	SIMカードを購入
現地での友人等との連絡手段	LINE、Instagram
病気や怪我等での通院	無
医療関係の注意事項	特になし

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	外食費	70 ￡	現金とクレジットカード
日用品	洗剤(14 個入)	7 ￡	現金
観光費用	入場料×5 ヲ所	100 ￡	クレジットカード
お土産代	お土産	120 ￡	現金とクレジットカード
交通費	外出時のバスと電車	80 ￡	クレジットカード
その他	Left baggage	13 ￡	クレジットカード
			現金 クレジットカード
			現金 クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 50,700 円	

現地での学習面について

他の時間で現地 TA と多く話したり同じ参加者同士で英語を使えば話は違いますが、授業中くらいしか英語で説明したり考えを述べる機会が無かったので、私は夜のレクチャーが終わってから平日のうちのほとんどを自室で今日の授業内容を改めて英語でまとめたり、テキストの英文を音読していました。最終発表のプレゼンに関しては中々テーマが決まらず悩みましたし、手元の原稿をパワポ無しの喋りだけで理解してもらえるように考える事が大変だった。

現地での生活面等について

特に国が違うからと言って何か困ることはなかったが、地上階の入り口に近い部屋だったせいなのか、虫が多かった気がする。食堂の食事では中々味が口に合うものが無くいつもサラダとポテトを食べていて体重が減ったので、近くのショッピングセンターやスーパーで代替品を買っておけばよかった。ちなみに、他の人は日本からカップ麺を持参していた。

研修を通して得たもの

日本では特に女性は毎日大したこともないのに自分を繕って生活をしているのに対して、私は今回現地の人は割と毎日化粧をしていないしそのままの自分で生活をしていることを見つけた。そして、パーティとか特別な何かイベントの時は本気でおしゃれをしてくる。あとは、もっと授業中も肩の力を抜いて受けて良いこと、自分がやりやすい方法でやらせてくれることがうれしかった。

今後の学習計画について

今も通っている毎日英会話の通常授業ではない自由に会話できる時間に参加して、自分の話す力をつける。今回の研修で食事の時間の時に、私は現地 TA 同士の会話の速さを聞いていたが、速くてほとんど聞き取れなかったので、今までは学習者向

けのリスニングをしていたが、徐々に CNN やタイムズなどのニュースを聞いて 100%の速さでも聞き取れるようにしたい。そして、2 年後の長期休みで語学留学のために海外に行きたい。

研修参加を検討している学生へメッセージ

私が今回参加したプログラムは日本の学校からの参加者が多いため授業外ではあまり英語を使う場面は無く、自分が同じ国からの人と英語で話せばよかったのだろうが、ほとんどの人がそうしていない中で英語だけで過ごすのは難しく、私はこれだけの費用がかかっているのに話す力が少しでも上がったのか実感はなかった。むしろ自分で他の留学サイトから別のものに参加した方がどうにか英語で過ごさなければいけない環境に居られたかもしれないと思うと後悔が残る。何のために 1 か月間これだけのコストをかけて海外に行きたいのか考えて、あくまでも一個人の意見ですが、いろんな留学先を見て比べた方がいいのかなと思う。

海外短期研修報告書

参加学生⑤

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	機械工学科
研修名称	ケンブリッジ大学 夏季海外短期研修
研修期間	2019年 8月 11日 ～ 2019年 9月 1日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に電大で行われたケンブリッジ大学の模擬講義 ・TOEICに向けた勉強 参加学生はほとんど日本人なので備えなくても特に問題はないが、推奨はできない。
準備で苦労したこと	パスポートやクレジットカードを持っていなかったため、それらの準備。
他に必要な準備等	なし。

研修に参加したきっかけ	
将来に向けて英語力を高めるため。	
参加前の目標	
単位を修得する。	
設定した目標のために現地で努力したこととその結果	
最終課題であるプレゼンテーションに向けて早期から取り組んだ結果、本番で実力を出し切り思い通りのプレゼンをすることができた。	

現地到着後	
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他() 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？

	<input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
オリエンテーションの有無/内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容：キャンパス内およびケンブリッジ市街地の案内、グループ内での自己紹介
渡航後必要な手続き	なし
研修先の雰囲気	

研修について	
先生や学生に関して	基本的に明るい感じ。日本語が多少わかる先生がまれにいる。TAが数人いる。
授業の難易度や充実度	最初は想像していたのと違って面食らったが、自分にとっては難易度も高くなく、面白かった。
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	大学入学後間もない頃のような感覚で、研修終了後も連絡を取り合う仲を築くことができた。授業時間以外は基本的に日本語で会話する学生が多かったので、人によっては苦悩するかもしれない。
大学の施設や周囲の環境などに関して	全体的にきれい。バッテリー(娯楽部屋)や広い芝生などで授業以外の時間を過ごすこともできる。

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮(寮名): SOUTH COURT <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他()
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス(研修先)までの距離: <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他()で約 分
部屋の種類/同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他() 同居人: <input type="checkbox"/> 有(人) <input checked="" type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合:自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成: <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子(人) <input type="checkbox"/> 女の子(人) ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他()
共有部分	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他()
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 寮食 <input type="checkbox"/> 大学内学食 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他()
学生寮・ホームステイ先の印象	日本のビジネスホテルのような印象。
住居について注意	あるもの → バスタオル、シャンプー、ボディーソープ、電気ケトル、ティー、コーヒー、クローゼット など ないもの → テレビ、ドライヤー、ウォシュレット、浴槽 など
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input checked="" type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) <input type="checkbox"/> その他() アドバイス:
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input checked="" type="checkbox"/> 購入しなかった <input type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他()
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他()
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他()
医療関係の注意事項	

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	土日の昼夕食	約 20000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品	コンセントアダプターなど	約 3000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	交通費含む	約 20000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代		約 15000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
交通費	通学時のバス・電車等	0 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 55000 円	

現地での学習面について
<p>授業は Global Leadership Module と English Language Module の 2 科目で、双方ともプレゼンテーションが最終課題。授業はそれぞれのプレゼンテーションに向けた内容となっている。アクティビティを通して、Global Leadership Module ではチームワークや国際的な考え方などを、English Language Module ではプレゼンでの話し方などを学んだ。英語、授業内容、友好関係を同時に養うことができるのでとても素晴らしいと思った。また、学内に娯楽部屋があることや、平日の深夜に先生たちが学生をクラブに誘うなど、外国らしいと思った。</p>

現地での生活面等について
<p>寮は、バスタオルやシャンプーがあるなど、想像していたよりも豪華で快適だった。休日にはケンブリッジの市街やロンドンを観光し、楽しい時間を過ごした。</p>

研修を通して得たもの
<p>英語力だけでなく、イギリス流のコミュニケーションの取り方、イギリス・中国・台湾・韓国と日本の文化の差など、国際的な日本の位置を客観的に知ることができた。また、他大学の学生や電大の他学部・他学年の学生との交流など、貴重な経験をすることができた。</p>

今後の学習計画について

今回の研修では主にリスニング力およびスピーキング力を養うことができた。スピーキングを十分に学べる環境は日本では少ないので、英語の授業などで積極的に英語を話していきたい。

研修参加を検討している学生へメッセージ

ケンブリッジという名を恐れず、積極的にチャレンジしてみてください！

海外短期研修報告書

参加学生⑥

東京電機大学での情報	
学部／研究科	
学科・学系／専攻	
研修名称	ケンブリッジ大学ホマートンカレッジ
研修期間	2019年 8月 10日 ～ 2019年 8月 30日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学ホマートンカレッジ
国名	イングランド
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	もともと英語には前回の留学から親しんでいた為、現地の友達と通話などしたりしていた その他英語の本を可能な限り読んでいた
準備で苦労したこと	お土産を選ぶときに、「日本らしいもの」が分からず、とにかくうちわだの ONE PIECE だのと詰め込んだらはいりきらなくなって苦労した ほかに前回使用したカードを掘り起こすのも苦労した
他に必要な準備等	特になかった、洗剤も柔軟剤が入っているものが近所のスーパーで買えた

研修に参加したきっかけ
ケンブリッジ研修に再度の参加を希望していたが、2度目はいけないうらなと避けていたが、予想外にお誘いが来たので喜んで参加させていただきました
参加前の目標
今回は図書室を有意義に使い、ギルダス著の「ブリトン人の没落」など、歴史的な資料を読みたいと思っていた その他、前回行きそびれたストーンヘンジやティンタジェル城に行きたいと思っていた
設定した目標のために現地で努力したこととその結果
土日のフリーディはとにかく行動するように心がけて、予算より移動速度を優先して考えた。 平日も暇な時はかなりあったので図書室によく足を運んだ 結果として、設定した目標は全て達成できたほか、アーサー王コンスタンティン王コナヌス王以降のブリトン人の歴史にも理解が深まった

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他 () 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
オリエンテーションの有無/内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容： 新築のバーでお酒が振舞われた。バーにある展示物の説明もあった
渡航後必要な手続き	ショートタームスタディビザを取る必要があったので、最低限の英語は必要だった
研修先の雰囲気	すぐ近くに住宅地があり、しずかな雰囲気だった

研修について	
先生や学生に関して	先生方は昨年とは半分ぐらいメンバーが変わっていた どの先生も明るい感じで授業も面白かったし、ヘルパーの学生さん方も面白い方が多かった
授業の難易度や充実度	授業の難易度が去年より上がっていたが、それでもかなり充実していた。 特に車作りの講座がわかりやすくレベルアップしていて面白かった
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	東京理科大学の方々とはよく話があって一緒に行動することも多かった クラス分けは学力順ではないように思えた
大学の施設や周囲の環境などに関して	大学の図書室は常に静かで使いやすかった、コンセントもあった 近くのバーガー屋さんはバーガーは美味しかったが、ポテトがしっけている感じだった

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：サウスハウス <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ）
共有部分	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他（ ）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input checked="" type="checkbox"/> 大学内学食 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ）
学生寮・ホームステイ先の印象	昨年とは違う寮だったが、使う洗濯機は同じなので洗濯物持って外を歩くのはめんどくさかった 洗濯機の仕様が変わってカードのトップアップが必要なので注意
住居について注意	シャワー部分からトイレまで水が流れてくので、レストルームは足拭きマットとか置いといたほうがいいかと思います
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input type="checkbox"/> 購入しなかった <input checked="" type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ）
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ）
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）
医療関係の注意事項	保険がないから極力しないように

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費	炭酸飲料、ジャンクフード	10000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品	洗剤、香水	5000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	入場料	2000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代	剣、キーホルダーその他	30000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
交通費	通学時のバス・電車等	20000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 67000 円	

現地での学習面について

レベルが少しずつ上がっていたので、去年よりさらに面白かった
 前回よりアカデミックな授業が多く、少し専門用語も必要だったが大体その場で注
 釈が入るかググってよかったので楽しかった

現地での生活面等について

自分は早寝早起きを可能な限り徹底していた。5時6時に起きて21時から22時に
 は寝るとかなり体調が良かった
 ご飯は「ヴィーガン」とついていないものはほとんど美味しかった

研修を通して得たもの

前回同様英語のスキルの上達をかなり感じたし、苦手な悪巧みをするのも少しはで
 きるようになった(パナマ文書の授業がなかなか面白かったので)
 それに加えてこれまで以上にアーサー王伝説からつながるイギリス史や、先生方と話
 してマン語やウェールズ語、ゲール語など旧言語についても知れた

今後の学習計画について

購入したアーサー王関連の本を読んでさらに歴史の理解を深めたいと思っています、引き続き日本で英語を使う機会もできるだけ多く掴んでいきたいと思っています

研修参加を検討している学生へメッセージ

ケンブリッジでの学習はとても有意義なのは勿論、イングランドは歴史的にも面白い場所なので是非日本のコンテンツから元ネタなどに興味を持った人などがいたら参加していただきたいプログラムです。

海外短期研修報告書

参加学生⑦

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	情報システム工学科
研修名称	ケンブリッジ大学英語短期研修
研修期間	2019年8月11日 ～ 2019年9月1日

研修先情報	
研修先大学(機関)	ケンブリッジ大学ホマートン校
国名	イギリス
使用言語	英語

研修準備	
事前語学学習方法	高校で使用した教材を用いて文法、語彙力を重点的に強化した。口語英語や総合英語の授業では先生に日常会話でよく使われる言い回しなどを質問し教えていただいた。また、英会話の練習として空いている時間に 2 号館で行われていた English Lounge に参加した。
準備で苦労したこと	学習面は自主学習の側面が強かったので大変という事はなかった。荷造りはすぐ終わったが、英文の残高証明書の発行など今までしたことのない手続きは少し大変だった。
他に必要な準備等	必要な書類に関しては全て丁寧に説明されたので特に必要な準備はないと思う。しおりに書かれていた持ち物以外は持っていかなかった。現地は天候が変わりやすいので雨具は必須だと思った。

研修に参加したきっかけ
時間に余裕がある今のうちにしか三週間という期間、海外に行って何かをするという機会は得ることができないと思った為。
参加前の目標
<ul style="list-style-type: none">・現地で様々な人に積極的に話しかける事。・一人で行動する時間と皆と過ごす時間の両方を大事にしてメリハリをつけ生活する事。
設定した目標のために現地で努力したこととその結果
常に何のためにこのプログラムに参加したのかを自分に問いかける事で上記の目標のために行動を起こすことができたと思う。結果は自分の思うようにいかないことも多々あったがそれも含めて勉強になったので良かった。

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他（ ） 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他（ ）
オリエンテーションの有無／内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容： 近くの街をTAの案内で散歩した。
渡航後必要な手続き	なし
研修先の雰囲気	人も自然環境も優しく穏やかなところで非常に過ごしやすかった。

研修について	
先生や学生に関して	TAも先生も他大学の生徒も個性が強く、英語の学習面以外でも学ぶことが多くあった。
授業の難易度や充実度	難易度はその授業のテーマにもよるが、基本的に一番大変だったのは自分がよく知らない分野において自分の意見を述べる事だった。
クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など	同じクラスにならなかった他大学生徒とは授業以外の時間に積極的に話しかけた。自分とは全く異なる意見を持った人や逆に似通った意見を持った人がいて勉強になった。
大学の施設や周囲の環境などに関して	大学の施設は整っていて良かったが、周囲の街は日本と比べると汚いと感じた。寮は一人で生活するには丁度いい具合だった。

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：South House <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ）
共有部分	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> その他（洗濯室）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input checked="" type="checkbox"/> 大学内学食 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ）
学生寮・ホームステイ 先の印象	一人用の部屋だったので他の人に色々気を使う必要がない と思ったが、壁が結構薄かったので大きな音をたてないよう に注意して行動した。
住居について注意	バスタブなしシャワーのみ 週一でハウスキーピング お菓子や飲み物の自販機は校内、寮内にあるが売り切れや機 械のプログラム修復中で利用できないことが多かった。利用 できたとしても現金でしか払えない場合があり、近くのスー パーまで歩いて買いに行ったりもした。
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input checked="" type="checkbox"/> 購入しなかった <input type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ）
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ）
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）
医療関係の注意事項	持病を持っている人は医師から英文の診断書（英文の処方 箋）をもらい現地に持っていくように指示された。

費用について（研修費用以外）			
項目	詳細	費用	支払方法
食費		約 30000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品		0 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
観光費用	観光場所までの交通費を含む	約 30000 円	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
お土産代	洋服		<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	菓子		
	その他		
	お土産代合計	約 20000 円	
交通費	観光費用に含めた	0 円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
			<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
総額（概算）※日本円で記入		約 80000 円	

現地での学習面について

最終日にグループプレゼン、個人プレゼンがあるため授業時間外にも計画的に個人、グループ共に準備を進める必要がある。夏休み期間という事もあり人が殆どいない大学内の図書館は、自分の部屋では狭く、共有スペースではたくさん人がいて集中できないという人にとって最適な学習環境になると思う。

通常授業は授業時間が3時間と書いてあり驚いたが休憩時間が数回設けられていて集中力を維持することは難しくなかった。先生やTAはこちらが英語をひねり出すまで待ってくれるし、聞き取りやすいようにゆっくり話してくれるのでとてもありがたかった。

現地での生活面等について

特に不自由はなかった。週に一度ハウスキーピングの人がやってきて掃除をしてくれるので部屋をある程度片づける必要がある。シャワーとトイレは同じ部屋にあり、遮るものがカーテン一枚しかない為、シャワー後にはトイレ付近の床も濡れてしまった。だから、自分が持って行った部屋用の布製スリッパはすぐに駄目になってしまったので別のものを持っていけば良かったと思った。

研修を通して得たもの

自分が今後英語学習をしていく上での課題。
新しいものの見方。自分について把握していなかった部分。
コミュニケーション能力。一人で行動する能力。

今後の学習計画について

毎日少ない時間でも英語の勉強を行うことで英語力の低下を防ぐ。今回、最も自分に不足しているのはリスニング力だと痛感したので、特にネイティブスピーカーの英語を毎日聞くことでリスニング力を向上させていきたい。

研修参加を検討している学生へメッセージ

この研修は英語を海外で学べる点の他に 3 週間自分が全く知らない環境で自分を高める事ができるという点が非常に良いと思う。自分から行動しなければただの旅行で終わってしまう。しかし、失敗を恐れずに何度もトライアンドエラーを繰り返し、現地の人に話しかけてみたり何でも挑戦してみたりすれば自分の成長につながると思う。また、向こうでは自分を知る人は全く居ない。つまり、周囲の目を必要以上に気にする必要がないという事だ。例えば、普段日本では発言・行動を控えている人は向こうに行っても同じことをしてしまうと逆に変に思われてしまう。向こうの環境ではそういった人は自分の殻を破らなければ適応するのが難しい。だから、逆にそういった環境に自分から向かっていくのも良いと思う。

研修費は大学生に厳しいものだが、こういった機会は後になって得にくいものだと思うので参加するのも良いと思う。